

コシヨ一 -Pepper-



別名	ポアブル・胡椒・コシヨ一
植物学	コシヨウ科 多年生草 スパイスとしての使用部位は果実
主産地	マレーシア
スパイス学	①グリーンペッパー、②ブラックペッパー、③ホワイトペッパーなどがあります。 辛味成分はピペリン、シャビシン、香りの主成分はカリオフィレン、リモネン、フェランドレンなどです。
用途	野性的な香味と辛味のあるブラックペッパーは肉料理などに用い、穏やかな香味のホワイトペッパーはスープ類などに用います。変わったところでは、バニラアイスクリームに加えたりすることもあります。
エピソード	中世においては、胡椒はお金の代わりになるほど珍重されていました。結婚の持参金、税金など希少価値の高い胡椒による支払いは特にヨーロッパで多かったようです。